ルガ然シ新ニ毎卷末ニ附セル「名疏」ニハ所謂玉ニ瑕デ餘リニ多クノ誤謬ガ諸處ニ頻出シ毎々識者ノ顰蹙ヲ買ッテ居ルノハ頗ル遺憾ナコトデアルバカリデナク實ニ世人ヲ誤マルコトガ尠クナイト同時ニ亦考訂者ノ名譽ニモ關スル、重モ過ギル荷物ヲ脊負ッタ副官ヲ引キ連レタ主將ハ其レガ爲ニ當サニ我身モ亦共ニ其責任ヲ分擔セネバナラヌ立チ場ニ立チ到ッタコトニ私ハ同情スル、噫

○植物古名考（承前）

東京　永沼小一郎

如上ノはぎハ少クモ三種ノ混稱デ有ッタデ有ラウ平安朝ノ初ノ頃カラはぎノ名ガ種々ニ形狀セラルヽ事トナッタ併シ是レニ今日ノ種名ヲ充ツル事ハ頗ル難事デ有ルガ今分布上カラ今名ヲ充テ試ミルコト左ノ如クデアル

【甲】みやぎのはぎ　宮城野萩 本朝闘諍集　今名はぎ、一名みやぎのはぎ、一名なつはぎ

鴨長明ノ無名抄ニ云フ『このためなか任はてゝのぼりけるときみやぎのゝはぎをほりて長櫃十二合に入てもてのぼりければ人あまねくきゝて京へいりける日は二條大路にこれを見ものにして人多くあつまりてくろなどもあまたたてたりとぞ』

（イ）みやぎのゝはぎ 續千載集　（宮城野ノはぎ）

分け過ぐる人の袖まで宮城野の秋の錦はうつろひにけり　三條入道內大臣

（ロ）もとあらのはぎ 後拾遺集　（本荒ノはぎ）

宮城野に妻とふ（こふ異本）鹿ぞ叫ぶなる本あらの萩に露やさむけき　藤原長能

（ハ）からはぎ 古今集物名　（韓はぎ）

うつせみのからはきごとにとゞむれどたまの行へをみぬぞかなしき　よみ人しらず

（ニ）いとはぎ 久安百首 （絲はぎ）

風吹ばまのゝ絲萩よる每につらぬく玉の露ぞ留らぬ　待賢門院 安藝

【乙】もとあらのこはぎ 古今集 （本荒ノ木はぎ） 今名やまはぎ、一名のはぎ

觀聞志ニ云フ『本荒鄕、今其地分明ナラズ、宗久紀行ヲ以テ之レヲ考フルニ則チ國分尼寺畔ノ以北ナリ、曰ク以上漢文「宮城野、木の下の露も、誠に笠もとりあへぬほどなり、花のいろいろにしきをしけりとみゆ、中にも本荒の里といふ所に色などもほかにはことなる一枝折りて

宮木野の萩に名に立本荒の里はいつより荒はしめけむ

とおもひつゝけし、此所はむかしは人の侍りけるをいまはさながら野原山にて草堂一宇の外は見えず」』

みやぎのはぎ 一名 なつはぎ （縮圖）



J. G. Jack.
Lespedeza Sieboldi Miq.

古今集戀四

宮城野の本あらの小萩露を重み
風を待つごと君を社まて　讀人しらず

【丙】こはぎ 後拾遺集 （木はぎ） （今名）まるばはぎ

後拾遺集春上 花見にまかりけるに嵯峨野をやきけるを見てよみ侍りける

小萩さく秋まであらば思ひ出む
さが野を燒きし春は其日と　賀茂成助

以上三種ノ內まるばはぎハ北ハ奥羽地方ヨリ南ハ四國九州ニ至ルマデ弘ク山地ニ蔓衍シテ居ル特ニ畿內附近並ニ中國邊デハ此はぎ最モ多クテ普通ノやまはぎガ割合ニ少ナイ併シ餘ノ

植物古名考（承前）



Lespedeza bicolor Turcz.



Lespedeza cyrtobotrya Miq.

二種即チみやぎのはぎモやまはぎモ何モ珍ラシイコトハナイガ處ニヨルト其處ニハ殆ンドまるばはぎバカリデ普通ノやまはぎハ餘リ見ナイ程ノ場所ガアルまるばはぎハ又支那ニモ朝鮮ニモアル處ガアル又やまはぎハ北支那並ニ滿洲又ハ朝鮮ニモ産スルみやぎのはぎハ一ニなつはぎトモ唱ヘテ多クハ庭ニ植エテアル此レハ山地ニ普通ニアルやまはぎ即チのはぎトハ別デアルガ歌デはぎト云フノハ或時ハやまはぎノ場合モアリ又或時ハみやぎのはぎノ場合モ有ラウト思フ

又觀賞上カラ云フト最優美ナノハみやぎのはぎデやまはぎ之レニ次グガまるばはぎハズット見劣リガスルノデ有ル、サレバ公私園内デ見ルノハ主トシテみやぎのはぎデ有ル此品ハ今モ花戸デみやぎのト云ッテ居ル古名ノからはぎ又いとはぎハ此別名ニ外ナラヌ凡テからト呼ンダノハ賞美ノ形容語デ有ッテからはな、からくさ、からねこ、からかみ、からびつナド皆同義デ今ノ上等舶來ナドト云ッタヤウナモノデ有ル花色ハ深紅紫ナレドモ白花品モ有リ又早咲ヲさみだれはぎト云ッテ居ル又白花デ花瓣ニチョイチョイ紅ヲ交ヘル品ハ特ニ其幹ガ立ッテ居ル、やまはぎハ葉ト花ト穗ト孰レモ伸ビヤカデ美クシイコトハはぎニ同ジデ有ルガ枝ガはぎノ樣ニ靭(シナヤ)カデ無ク立

チ伸ビテ幹モ木質デ有ッテ多年間生存シ人身以上ノ高サニ達スルモノモ珍ラシクナイ此品ハ今ハ園内ニ栽ルコトハ稀デ有ルガ平安朝ノ初メノ頃マデハ園内ニ栽ヱラレタノハ主トシテ此やまはぎデ有ッタデ有ラウカ偶宮城野デはぎガ發見セラレ竟ニ位ヲ之レニ讓リ今日ニ至ッタノデ有ラウ但シやまはぎハ夙ニ伍ニハ落チハシタガ今日デモ偶ニハ栽ヱ賞セラレテ居ル併シ是レハ只好事家ノミデアルガ然シ山野一面此處彼處ニ自然ニ咲キ亂レテ居ル有様ハ又ト得ガタキ秋ノ眺メデアルト謂ハネバナラヌ

○豆州天城山ノ植物

橫濱植物會會員　久内清孝

大正六年八月十一日伊豆狩野川上流ノ寒村湯ケ島ニ宿シ其日淨蓮ノ瀧附近ニ遊ブ附近一帶ノ植物景觀ハ大體關東殊ニ箱根附近ト大差ナシト謂フヲ得ベキモ亦關東ニ求メテ得ラレザル植物ノ種類モ少カラズ

三島驛ニテ東海道幹線鐵道ヨリ輕便鐵道車中ノ人トナリテ大仁ニ向フ途中諸處ニくさぎノ開花セルヲ認ム其花遙ニ之ヲ望メバ滿朶ノ花簇普通ノモノヨリモ靑ク一見くさぎニアラザルカヲ疑ハシム中狩野村附近ニアリテハ普通種ト本品トノ存在ヲ別々ニ認メタリ湯ケ島ニアリテモ諸處ニ此綠色ノモノヲ見ル依テ之ヲ掌上ニ檢スルニ本品ノ萼片ハ普通種ニ比シテ綠色ノ部分多シ余ハ此行湯ケ島ノ下田街道ヨリ吳服店ノ前ヲ右ニ折レ湯本館ニ下ル向陽ノ地ニアリシ二本ノ個體ト更ニ六七町上方ニアル一樹ノ一部トヲ標本トシテ採集シ更ニ中狩野村ニテ普通種ヲモ採集シ兩者ヲ比較セシニ萼ノ綠色勝チナルト毛茸ノ多キトニヨリテ直チニ兩者ヲ區別スルヲ得タリシモ標本トシテハ之ヲ區別スルコト困難トナリタリ愚考スルニ本品ハくさぎノ一品種トナスベキモノナリ敢テ夏月同方面ノ採集ニ從事スル士ノ硏究ヲ望ム

湯ケ島ニハたきみしだ、しゝらん、ていしょうさう、再考ヲ期スルかんあふひノ一種ヲ産スル外余ガ今回採集